

平成 26 年度 電力・エネルギー政策パッケージ【概要版】

中長期的に目指す姿

エネルギーリスクに強く持続可能な分散型エネルギーシステム

<p>＜需要面＞柱1 必要なエネルギーを賢く使う 「スマート省エネ」の社会づくり</p>	<p>＜供給面＞柱2 地域資源を総動員する多様なエネルギーづくり</p>	<p>＜横断的な取組＞柱3 エネルギー対策の総合的な推進並びに 研究開発及び産業化の推進</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 電力需給に合わせた夏・冬の節電対策 • 地球温暖化防止・エコライフの実践に向けた普及啓発 • 環境調査センター・衛生研究所の建替え 「環境首都あいちにふさわしい全国モデルとなる新エネ・省エネ施設」の整備を行うための準備を実施 • 都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく低炭素建築物の認定 • 建築物の環境性能を総合的に評価する「CASBEE あいち」の普及 • 中小企業温暖化対策アドバイザー事業【新規】 中小企業の温暖化対策にきめ細かく支援を行っていくための相談窓口を設置し、電話、窓口、訪問による相談・アドバイスを実施 • 中小企業の省エネ・新エネ設備等の導入に対する融資 	<ul style="list-style-type: none"> • 住宅用太陽光発電施設設置に対する市町村との協調補助 H25年12月末累積設置基数：103,648基、全国一 • メガソーラー事業の運営・支援 たはらソーラー・ウインド共同事業（5.6万kW、H26年度運転開始予定） 木曾岬干拓地メガソーラー設置運営事業（4.9万kW、H26年度運転開始予定） 田原1区、4区におけるメガソーラー事業（8.1万kW、H27年度運転開始予定） • 犬山浄水場におけるメガソーラー整備を組み込んだ PFI 事業の推進【新規】 天然ガスコージェネレーション（3,000kW）と太陽光発電（2,500kW）を導入（H27年度着工予定） • 東三河地域における再生可能エネルギー導入加速化【新規】 太陽光発電の屋根貸し候補施設の調査選定や市民ファンドのスキーム立案、事業具体化のための指導助言を行うサポートデスクの設置運営など • 農業用水を利用した小水力発電施設整備 H25年度設置済：6（県営の四谷、敷島、高里第一、土地改良区等3） H26年度事業中：15（県営の羽布ダム（H28年度完了予定）、国2、水資源機構6、市町村3、土地改良区等3） • 流域下水道浄化センター（衣浦東部・豊川・矢作川）における下水汚泥のエネルギー利用の推進 衣浦東部：下水汚泥を炭化し石炭の代替燃料として利用（稼働済） 豊川、矢作川：下水汚泥を消化することにより発生するガスをエネルギー利用 • メタンハイドレートの開発に向け、海洋産出試験に関する情報収集や関連産業創出に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> • エネルギー対策研究会・次世代エネルギーシステムセミナーの開催 • 「あいち臨空新エネルギー実証研究エリア」における企業の実証実験の推進 自然エネルギー（太陽光・風力）、バイオマス、燃料電池等に関する企業の実証実験への取組支援 • 産業空洞化対策減税基金を活用した研究開発・実証実験に対する補助やエネルギー関連企業の誘致 • 次世代自動車インフラの整備推進【新規】 H25.7に策定した「愛知県充電インフラ整備・配置計画」に基づく充電インフラの整備促進：H32年度末1,600基 H26.2に策定した「愛知県水素ステーション整備・配置計画」に基づくステーションの整備促進：H27年度末20基、H37年度末100基程度 • EV・PHVを対象とした自動車税の免除措置（平成28年度登録分まで延長）